

令和5年度 1年学年通信 9月号

石川県立金沢錦丘高等学校
1年学年団

2学期がスタート！1気持ち新たに学校生活を送ろう！

猛暑日が続きましたが充実した夏休みを過ごせましたか。夏休み中に、取り組んでみたことを確認しましょう。

チェック

- 普段はなかなか時間をかけられない趣味や、旅行などにチャレンジできた。
- オープンキャンパスに積極的に参加し、自分の将来について深く考えることができた。
- 今の自分に必要なことを、自分で考えて行動に移すことができた。

3つのポイントが「できた」なら、2学期につながるとてもよい夏休みを過ごせたと言えますね。もちろんこれ以外にも、「好きなことに打ち込む」「家族との時間を大切にする」「規則正しい生活を送る」等もあります。人生で一度きりの高校1年生の夏休みを終え、充実していた人もそうでない人も元気に2学期を迎えましょう。

さて、明後日から2学期がスタートです。皆さん、新たに「頑張ろう」という気持ちで、日々の行動に移していくことが大切です。9月が終わると、2学期の中間試験が始まるとともに、1年生の半分の時間が経過します。10月には、「類型登録」という大きな選択の機会が待っています。1学期以上に、1日1日を大切に、学習や部活動など学校生活に取り組んでいきましょう。

行事予定(9月)

月	火	水	木	金	土	日
	8/29 紫錦祭①	8/30 紫錦祭②	8/31	1 始業式、課題試験 衣替え移行期間開始	2	3
4 後期生徒会役員 立候補受付	5	6	7	8	9	10
11 8/29の代休	12 月曜授業	13	14 新人大会(前期)①	15 新人大会(前期)②	16 新人大会(前期)③	17 新人大会(前期)④
18 敬老の日	19 ★類型登録仮調査 後期 HR 役員選出	20 50分	21 50分 錦丘グッドマナー キャンペーン① 後期生徒会役員選挙 表彰伝達式(7限)	22 50分 錦丘グッドマナー キャンペーン② 自転車マナー指導 特別時間割(式典準備・予行)	23 (中学20) 高校60周年 記念式典 秋分の日	24
25 創立記念日	26 50分 大学生と語る会 (6~7限、希望者：放課後)	27 月曜授業	28 50分 後期委員会結成式	29 50分	30	10/1
2 中間試験①	3 中間試験②	4 中間試験③	5 中間試験④	6	7	8

紫錦祭が行われました！

8月29・30日の2日間、紫錦祭が行われました。1年生は各クラスが、ダンス及び劇のステージ発表を行いました。内容は全て自分たちで企画し、後期補習の午後の時間帯を使って練習に励みました。すべてが上手くいったわけではなく、困ることや悩むことがあった人も多くははずです。しかし、成功も失敗も含めてみんなで過ごした文化祭がよい思い出です。「自分たちで考え、模索し、協働してよいものを作り上げる」力は、将来生きていく上でとても重要になる力です。この経験を活かして、学校行事や部活動、総合的な探究の時間の課題研究においても積極的に行動してくれることを期待しています。



「大学生と語る会」開催決定！

9月26日（火）に、本校を卒業した現役大学生から学部や大学生活の話を知ることができる「大学生と語る会」を実施します。6限または7限の第一部と放課後の第二部の二部制で行います。第一部では、1年生が文系と理系の希望をもとに分かれ、学部の異なる複数の大学生から話を聞きます。第二部では、1～3年生の希望者と大学生の座談会となります。類型登録のための貴重な情報を得る場として臨みましょう。

類型登録について～

9月19日（火）類型登録仮調査を行います。前期補習の最終日に類型登録の説明会があり、同月に保護者対象の動画も配信されました。夏休み中に、家族で話し合いをされたことと思います。（まだの人は動画のQRコードで御覧いただけます。）自分の将来についての大きな選択です。「なりたい自分」を思い描いて、自分の意思をもった決断をしてください。



自己に関わる決め事をする際の大切なポイントは「情報を自分から得る」です。わからないこと、不安なことがあるのは当然です。その不安を解消するためにも、自分から情報を得るための行動をしましょう。文系と理系によって何が違うのか、将来の職業はどう違うのか、などの詳細について担任、教科、部活の先生、身近な先輩に聞いたり、インターネットで調べたり（信憑性には注意する）と、できることを最大限行ってみましょう。

「やりたいこと」の探し方は様々～

将来のことを考えたとき、やりたいことが思いつかないと悩んでいる人はいませんか？好きなことも得意なことも思いつかない。そんな人にお勧めなのが「すべきこと＝社会が必要としていること」からの進路リサーチです。

「あなたが思う、社会で一番困っている人ってどんな人ですか。なぜ困っているのでしょうか。身近な人でも、遠い場所の誰かでも良いので、想像してみてください。」では、何を学べばこの困っている人の役に立てるでしょう？

高校生が思いつく社会課題は千差万別で、その課題を解決するための方法には、その人の興味関心がそれなりに反映されます。そして「困っている人」が具体的にイメージできれば、それは将来の仕事探しに繋げていける可能性があります。探究活動等を通して進路のヒントを見つけることもできるかもしれませんね。

ただ、本当にやりたいことは、実際にやってみないとわからないもの。一朝一夕では見つけられません。様々な場に飛び込んで、新しいことにトライする姿勢が何よりも大切です。その姿勢を先生たちは応援しています。